

第2回

応援！“おひとりさま”で

(ワンオペ)

医療安全を担う方 in 福岡

認定病院患者安全推進協議会 教育プログラム部会では、2017年度、院内で1名で医療安全を担っておられる方の業務や働き方を考えるため「おひとりさま (ワンオペ) 医療安全 応援プロジェクト」を立ち上げました。

このたび、会員病院の医療安全管理者の皆様がお持ちの課題を共有し皆で考えるワークショップを、福岡で開催します。部会員からのメッセージやヒントをお伝えする時間も設けます（なお、10月に東京で開催した第1回と同じ進行を予定しています）。

ちょっとした悩みを分かち合いながら、日々の業務を考えたい方、是非ご参加ください！

※ワンオペとは、店舗をひとりでもわしている状態、つまり、ワンオペレーションのこと。多くの業務を実質1名でこなさなければならない立場にある方をイメージして名づけました。



日時

2018年5月13日(日) 11:00~16:00

会場

九州大学医学部 百年講堂 福岡市東区

[最寄駅：地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車 徒歩8分]

対象

医療安全管理部門を**実質1名**で
切り盛りされている**医療安全管理者**

- * 職種は問いません。専従・専任を問いません。
- * 会員病院にご所属の方に限ります。

費用

無料

- * 昼食は各自ご持参下さい。

定員

40名程度 (予定)

- * 先着順です。お早めにお申込みください。
- * お申込時、事前アンケートへのご協力をお願いいたします。

部会メンバー
や同じ立場で
奮闘されている方と意見交
換できるチャン
スです！

募集期間 3月1日(木)10:00~

☞ プログラム・講師 (部会メンバー) は裏面をご覧ください

問い合わせ：(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 認定病院患者安全推進課

TEL：03-5217-2326 (直通) URL：<https://www.psp-jq.jcqhc.or.jp/>

担当：川崎、蒲池

2018.02.28

こんな方に

医療安全管理部門を実質1名で切り盛り しなければならない医療安全管理者

- ・実質的にほぼ「おひとりさま」で医療安全の業務を進めておられる方
- ・参加を迷われておられる方はお気軽にご相談ください

プログラム

ワークショップ形式



皆で状況を前向きにとらえながら課題を共有し、さらに、問題解決を図る場づくりを予定しています

プログラム（予定）		講師（敬称略）
11:00～11:15	オープニング	長谷川 剛
11:15～12:30	グループワーク① 『悩みや課題を整理しよう』	（部会員がファシリテーターとして入ります）
12:30～13:10	全体レクチャー（+昼食）	長谷川 剛
13:10～13:30	休憩	
13:30～15:00	グループワーク② 『改善方策を考えよう』	（部会員がファシリテーターとして入ります）
15:00～15:50	・ワールドカフェ ・情報交換会・大相談会	
15:50～16:00	クロージング	長谷川 剛

講師

教育プログラム部会 メンバー

◎=部会長（五十音順・敬称略）

鈴木 清志	埼玉県総合リハビリテーションセンター 医療安全管理推進室/薬剤科 医療安全管理者/副技師長
辰巳 陽一	近畿大学医学部附属病院 安全管理部・医療安全対策室 教授
田中 健次	電気通信大学 大学院情報処理工学研究科情報学専攻 教授・理学博士
長島 久	富山大学附属病院 医療安全管理室 副室長・特命教授
◎長谷川 剛	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 院長補佐・情報管理部長
廣幸 英子	神戸大学医学部附属病院 看護部 看護師長
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院 臨床工学部 臨床工学課 課長
山内 桂子	東京海上日動メディカルサービス株式会社 メディカルリスクマネジメント室 主席研究員（医療社会心理学）

※プログラム・講師については、変更の可能性がございます。予めご了承ください。